取扱説明書

タナカユニケース株式会社
本社　〒120－0026東京都足立区千住旭町32－5
TEL　03－3881－5753　FAX　03－3881－5765

【運転の仕方】

＊ 操作の手順

1、 電源を入れます。
ショーケースのコンセントを冷凍機は冷凍機専用コンセントに、
照明は家庭用100Vコンセントに入れます。

⬇

2、 お店のブレーカースイッチを入れます。

⬇

3、 冷凍機（メイン）のスイッチを入れます。
デジタル表示が〈-88〉を点滅します。

⬇

4、 照明スイッチを入れます。

⬇

5、 ショーケース庫内の温度をお好みの温度に設定します。

◎出荷時にはショーケースの適温に設定されています。

ご注意

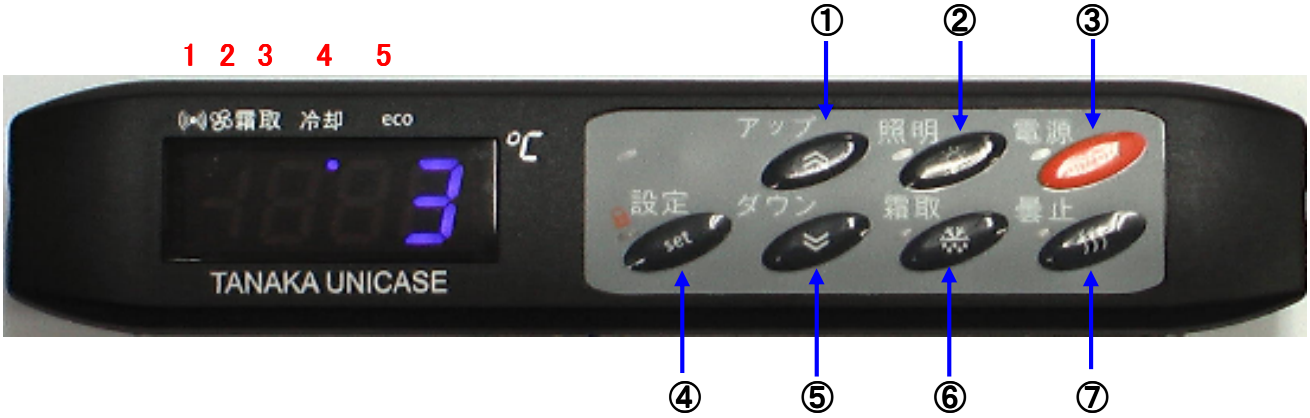
＊ デジタル表示が-88を点滅している間は、コンピューターが記憶を呼び出していますので、設定、霜取等のボタンは操作しないで下さい。

＊ 本機はロータリーコンプレッサーを使用していますので、200V電源機の場合、逆相防止回路が入っています。電源通電機スイッチをいれてもコンプレッサーが起動しない場合は、コンセントプラグの赤線と黒線を入れ換えて下さい。

★ 便利な機能

庫内温度の設定は、1度設定しますと最後に設定した庫内温度設定値が記憶されますので、停電があったり電源を切っても再通電後、最後に設定されていた温度からスタートしますので、再設定の手間がありません。

温度コントローラーのボタン、LEDランプの説明



各ボタンの説明

① アップボタン　:庫内温度設定値やパラメーター設定値を上げる時に使用します。

② 照明ボタン　:このボタンで照明のON/OFFが出来ます。

③ 電源ボタン　:5秒以上押す事により本機の電源をON/OFFする事が出来ます。

④ 設定ボタン　:5秒以上押す事によりレベル1パラメーターを呼び出す事が出来ます。

⑤ ダウンボタン　:庫内温度設定値やパラメーター設定値を下げる時に使用します。

⑥ 霜取りボタン　:5秒以上押す事により手動デフロストが開始します。

⑦ 曇止めボタン　:ガラスの曇り止めをする時に使用します。
（1回押すとファンが回転し、もう1回押すとファンが止まります。）

各LEDランプの説明

1 アラームランプ　:アラーム状態になると点灯します。

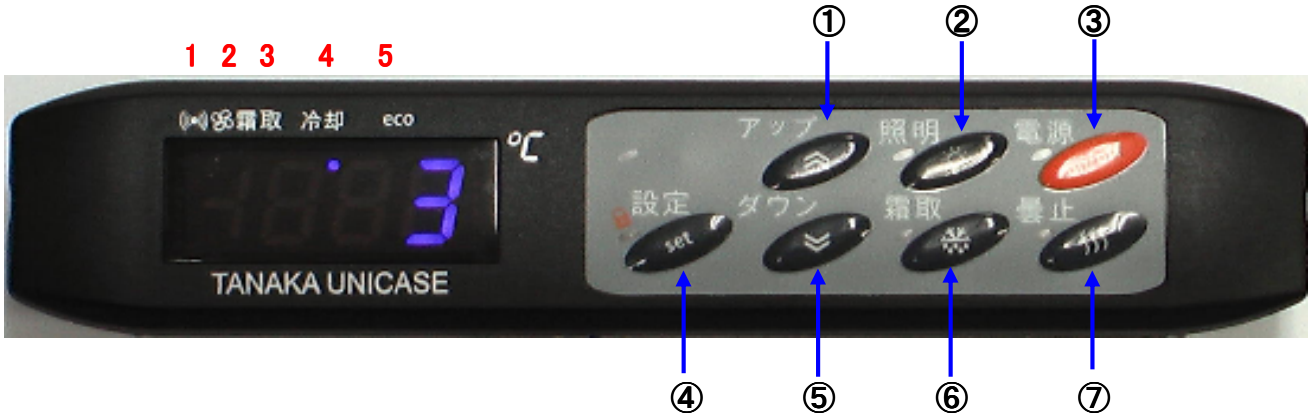
2 ファンランプ　:庫内ファンの運転時に点灯します。

3 霜取りランプ　:霜取り時に点灯します。

4 冷却ランプ　:冷凍機の運転時に点灯します（上記写真の状態）。

5 エコランプ　:パラメーター設定中に点滅します。

【庫内温度調整の仕方】



＊ 操作の手順

1、 設定ボタン④ を2回押します。
1回押すと『set』と表示されますので、もう一度押して下さい。
（温度表示部が庫内温度表示から設定温度表示に切り替わります。）

⬇

2、 アップボタン①またはダウンボタン⑤ を押して庫内温度設定の調整をします。
（庫内温度の設定を上げる時は①のボタン、下げる時は⑤のボタンを押します。）

⬇

3、 設定終了後、約5秒間そのままにしておきます。

以上で庫内温度の設定は終了します。

※ 1つのボタンの操作の間隔は、5～10秒以内に行って下さい。

ご注意

＊ 庫内温度の設定は、エコランプ5 が点滅中にのみ行えます。
ランプが消えて点滅しなくなり、表示が庫内温度表示に戻った場合はもう一度1の操作からやり直して下さい。

＊ 設定ボタンを長く押し続けますと、表示が記号を示す時があります。
その時は、5秒間放置して下さい。
（通常の庫内温度表示に戻ります。）

＊ 本機は、ショーケースの通常使用温度内での設定にプログラムされておりますので、通常使用温度外での設定は出来ません。
（設定しようとすると、設定温度が点滅します。）

＊ 庫内の温度設定は平均温度設定となっておりますので、外気温が高い時や、新しく商品を並べたり追加した時など、一時的に設定温度より庫内温度の方が極端に低くなる時があります。

【手動霜取の仕方】

＊ 操作の手順

1、 霜取ボタン⑥ を約5秒間押し続けます。
（霜取中のランプ3が点灯します。）

以上で手動の霜取が開始します。

【手動（自動）霜取の解除の仕方】

＊ 操作の手順

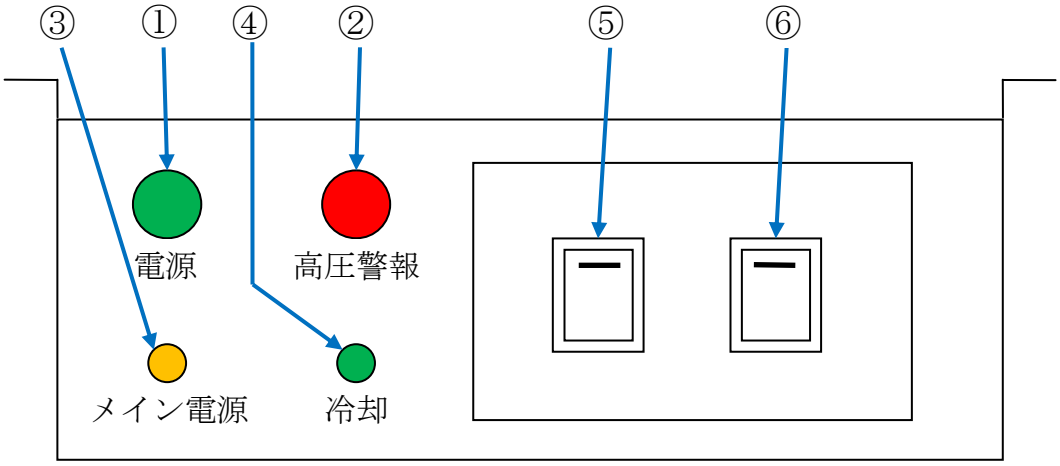
1、 ショーケース本体のスイッチを一度切って、約5秒後に
スイッチを入れ直して下さい。

以上で霜取が解除します。

ご注意

＊ 本機の霜取は、自動及び手動共に最低時間がプログラムされています
ので、一度霜取に入りますと、プログラムされている最低時間は霜取を
行うようになっております。

【コントロール BOX パネルの説明】



① 電源ランプ（緑色・大）
ショーケースの冷却機能を作動させる為の電源をモニターするランプです。
（※この電源ランプが点灯していない時は、電源コンセント又はブレーカーを確認して下さい。メイン電源が 100V か 200V か確認の上、確認してください。）

② 高圧警報ランプ（赤色・大）
冷凍機本体に異常が発生した場合に点灯して冷凍機が停止します。
冷凍機のフィルターを御確認下さい。

③ メイン電源ランプ（橙色・小）
ショーケースのメインスイッチが入っているかをモニターするランプです。
（※①の電源が入っていてもメイン電源が OFF であれば運転は開始しません。）

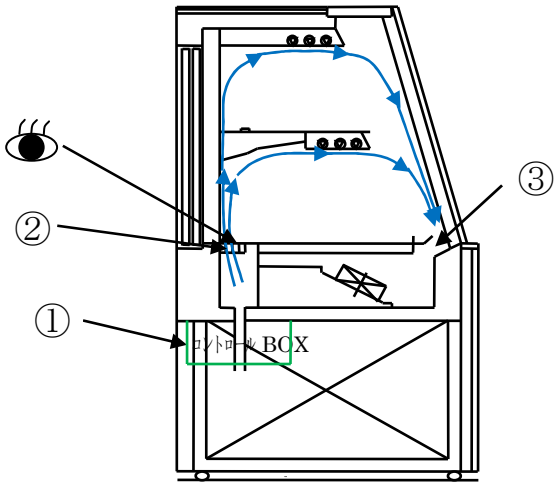
④ 冷却ランプ（緑色・小）
冷凍機が動いている時に点灯します。
冷却運転中に点灯します。冷却が完了すると消灯します。

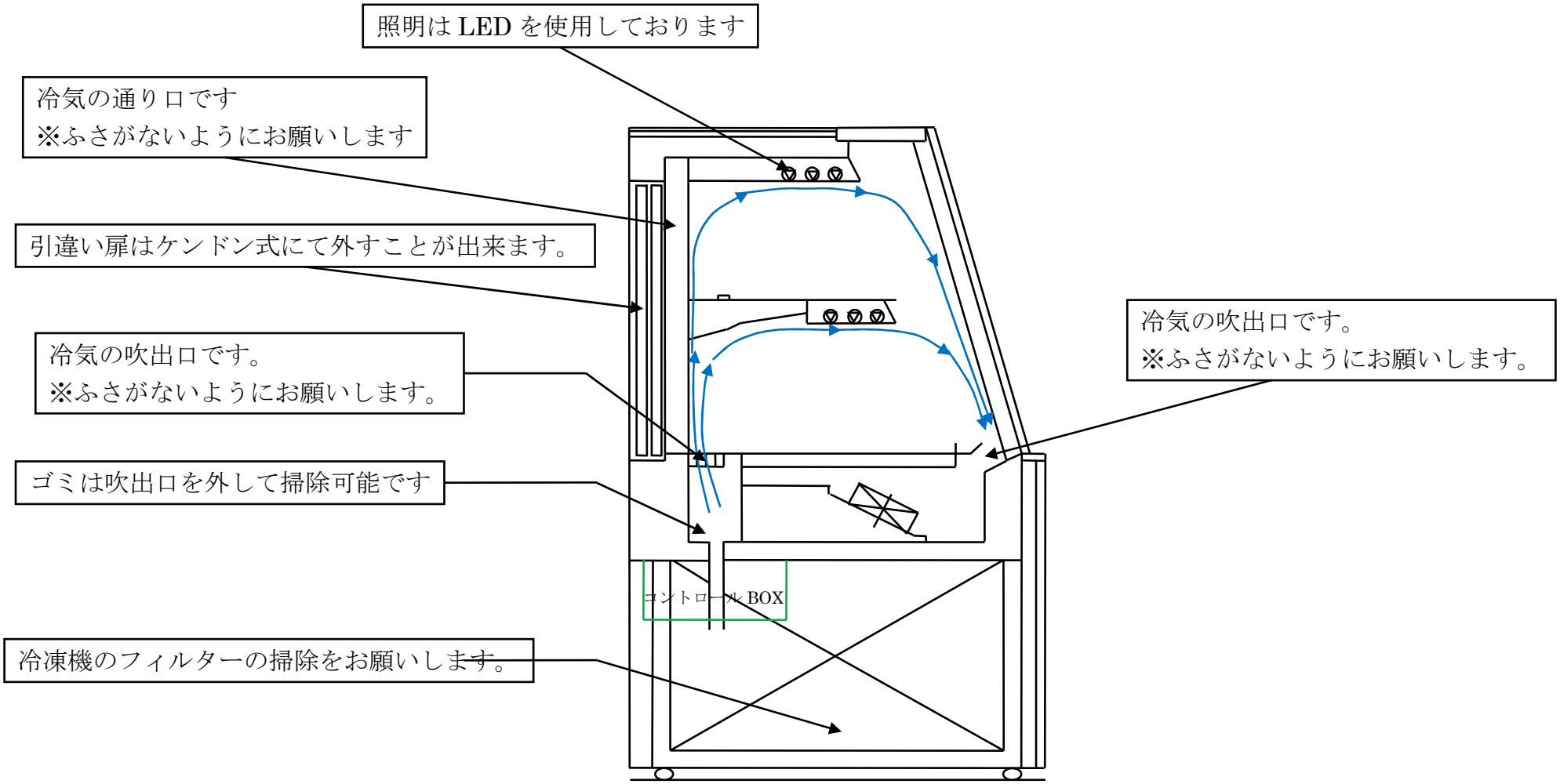
⑤ メイン電源スイッチ
スイッチが入ると③が点灯します。

⑥ 庫内の LED 照明を点灯させる為のスイッチです。

よくあるトラブルについて

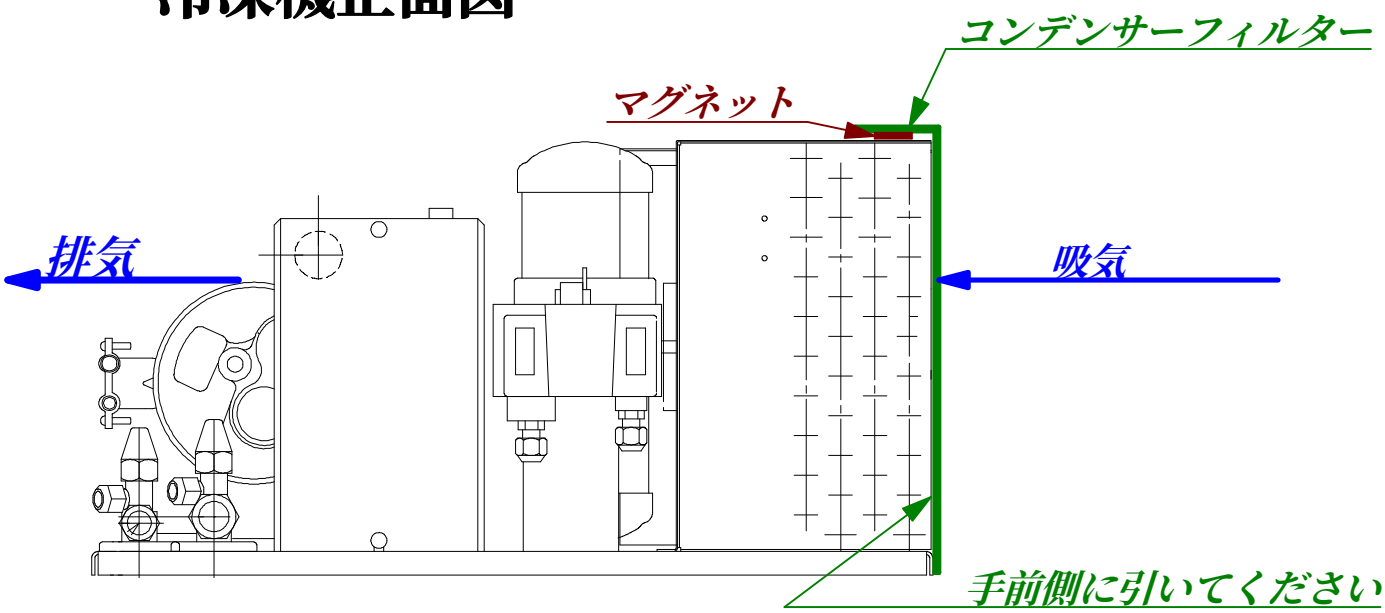
電源について	・スイッチを入れても電源が入らない。 →コンセントはしっかり差さっていますか？ →ブレーカーは落ちていませんか？ →①のメイン電源及び電源ランプがしっかり点灯していますか？ ※「コントロール BOX パネルの説明」御参照ください。
	・スイッチを入れたが運転が始まらない。 →設定温度は御希望の温度になっていますか？ →庫内温度が設定温度以下になっていませんか？ →逆相ではありませんか？
照明について	・スイッチを入れたが照明が点灯しない。 →コンセントはしっかり差さっていますか？ →ブレーカーは落ちていませんか？ ※①のバックアップ照明スイッチを ON にして、点灯の御確認をお願いします。
冷却について	・庫内が冷えない。 →異常警報ランプが点灯していませんか？ →コンデンサー及びフィルターに埃など付着しておりませんか？ ※「フィルターとコンデンサーの掃除の仕方」御参照ください。 →②の冷気の吹出口③の吸込口及び通り口に商品などが置かれてないでしょうか？ →冷凍機の周辺に物など置いておりませんか？ ※冷凍機の周辺の通気性を良くして下さい。 →引戸は完全に閉まっていますか？ →吹出口より中に霜が確認出来ますか？ ※風の通り道を霜がふさいでしまっている可能性があります。
	・上段が冷えない →吹出口より中に霜が確認出来ますか？ ※風の通り道を霜がふさいでしまっている可能性があります。
排水について	・庫内に水がたまる。 →ドレンパンに水が正常にたまっていますか？ →たまっていない場合、排水が詰まっている可能性があります。



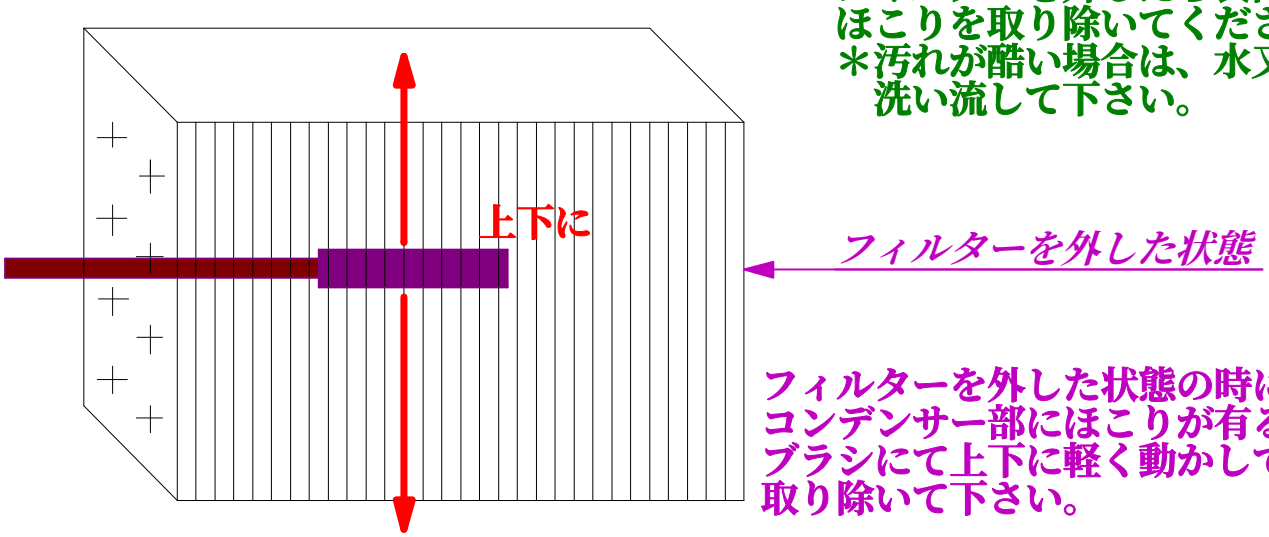

照明は LED を使用しております
冷気の通り口です
※ふさがないようにお願いします
引違い扉はケンドン式にて外すことが出来ます。
冷気の吹出口です。
※ふさがないようにお願いします。
ゴミは吹出口を外して掃除可能です
冷凍機のフィルターの掃除をお願いします。
コントロール BOX
冷気の吹出口です。
※ふさがないようにお願いします。

＊フィルターとコンデンサーの掃除の仕方

冷凍機正面図



フィルターを外したら表面の汚れ、
ほこりを取り除いてください。
＊汚れが酷い場合は、水又は洗剤で
洗い流して下さい。



フィルターを外した状態の時に
コンデンサー部にほこりが有る場合は、
ブラシにて上下に軽く動かしてほこりを
取り除いて下さい。

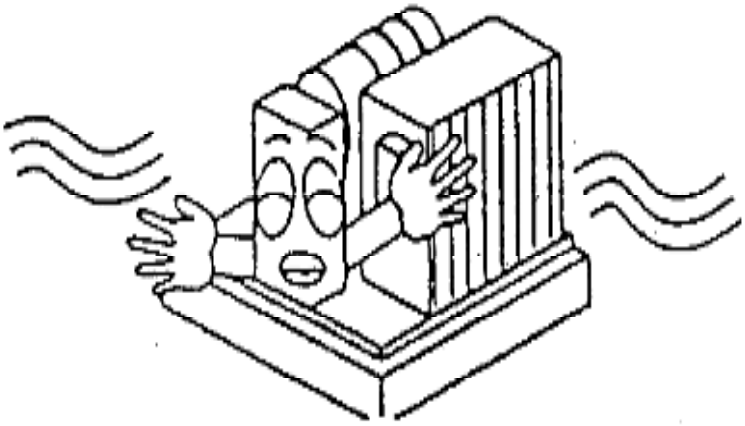
（＊絶対にブラシは左右に動かさないで下さい。）

コンデンサーフィルターは、週に一度は確認清掃して下さい。
フィルターが汚れていると異常警報ランプが点灯して機械が止まり冷えなくなります
フィルターが汚れていると冷却能力の低下（冷えが悪い）及び冷凍機の寿命
も短くなってしまいます。

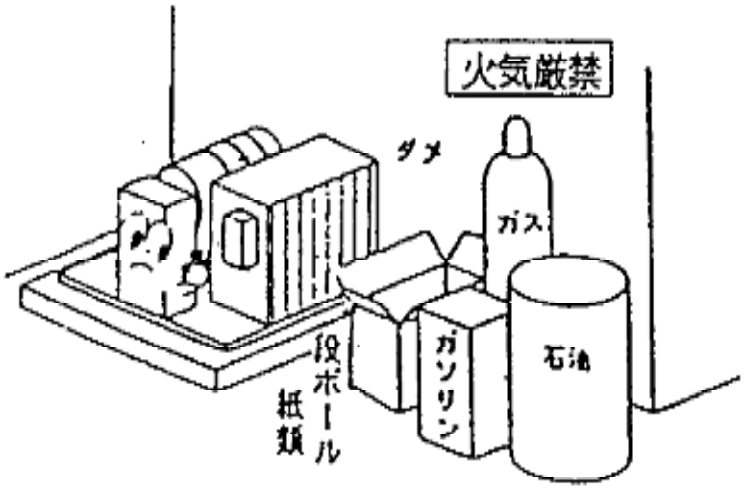
フィルターの清掃が終わりましたら、フィルター上部裏側にマグネットが付いて
ますので上から載せるように元の位置にセットして下さい。

＊水冷冷凍機の場合は、フィルター清掃は、有りません。

【安全上のご注意】

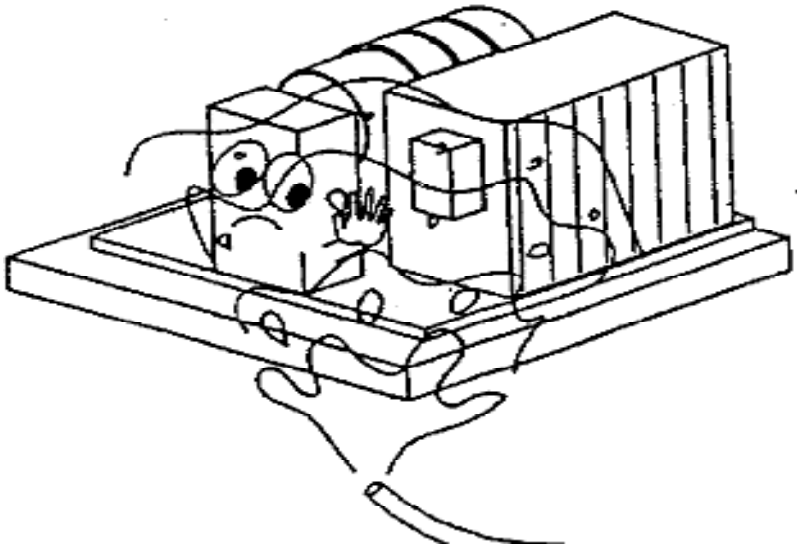


冷凍機の周囲は、風通しを良くし周りに物を置かないいで下さい。



可燃性物の使用及び可燃性物を冷凍機の近くに置かないで下さい。

＊火災の原因になります。



冷凍機に直接水を掛けないで下さい。
＊ショートの原因になります。